

Gunze博物苑「未来蔵」展示内容リニューアルのお知らせ ～楽しみながら環境経営と未来の事業を知る参加型展示へ～ 地域とともに歩んだ歴史を振り返る「創立130周年ミニ展示」も同時開催

Gunze株式会社（本社：大阪市北区、社長：岡 高広）の創業の地、京都府綾部市にあるGunze博物苑では、Gunzeの最先端テクノロジー、そして未来へ向けた新製品や取り組みを展示した「未来蔵」の展示内容をリニューアルし、2026年11月1日（日）より本格公開いたします。

また、Gunzeの創立130周年を記念し、各周年時の貴重な写真や記念品を公開するミニ展示を、2026年10月1日から2027年3月31日まで開催しております。



リニューアルした資源循環ロードマップとフロアガイド

■「未来蔵」リニューアルの概要と見どころ

今回のリニューアルでは、来苑者が「見る」だけでなく「参加する」展示へと刷新しました。Gunzeの環境に配慮した経営や今後の事業展開に対する理解と関心を、幅広い世代の方々に楽しく深めていただける施設を目指します。

(1) プラスチックフィルム事業の未来と環境に配慮した経営

2025年から段階的に実施してきたプラスチック資源循環戦略展示の集大成となります。

- プラスチック資源循環戦略の見える化：プラスチック資源循環戦略の紹介および原料リサイクルの流れを伝える解説パネルの展示（2025年導入済）。
- 未来へのロードマップとクイズ：プラスチックフィルム事業が目指す未来への道筋と、事業の歴史や製造に関するクイズコーナー（今回設置）。

これらが一体となることで、Gunzeが推進するサステナブルな取り組みをより分かりやすく伝えます。

(2) フロアガイド「進もう！挑もう！ミライ迷路」

簡単な質問に答えながら迷路を進む参加型コンテンツです。分かれ道で選んだ選択肢が、未来蔵で紹介しているGunzeのどの事業につながっているのか、来苑者の興味や関心に合わせた事業マッチングを体験できます。

■ 同時開催：創立130周年ミニ展示の見どころ

Gunzeのこれまでの歩みと、地域社会との深い絆を振り返る貴重な資料を特別に展示しています。

●【ハイライト1】記憶を呼び覚ます「工場写真」

Gunze博物苑が保有する膨大な写真資産の中から、全国の工場を撮影した写真を厳選してピックアップ。数年前で閉鎖した幻の工場の姿から、現在も操業を続ける工場の懐かしい風景まで、Gunzeの生産の歴史を映し出します。

●【ハイライト2】地域と共に祝った「周年記念行事写真と記念品」

50周年、70周年、80周年といった節目の年に、社内だけでなく地域の方々と一体となって開催したお祝いの様子をご紹介します。山車（だし）や神輿（みこし）、仮装行列や踊りなどで華やかに賑わった当時の写真とともに、実際に配布された貴重な記念品も合わせて展示いたします。



全国の工場大集合



周年記念行事写真および記念品

■ 開催概要

未来蔵本格公開日	2026年11月1日（日）※10月21日（水）よりプレ展示中
創立130周年ミニ展示	2026年10月1日（木）～ 2027年3月31日（水）
場所	Gunze博物苑（京都府綾部市青野町 あやべGunzeスクエア内）
入苑料	無料

以上

本件に関するお問い合わせ先

報道関係の方からのお問い合わせ

Gunze株式会社 コーポレート広報室 TEL:06-6348-1314 （担当/野中）

お客さまからのお問い合わせ

（月～金）Gunze株式会社 綾部本社 人事総務部 TEL:0773-42-3181 （担当/天橋）

■ Gunze博物苑ホームページ <https://www.gunze.co.jp/gunzehakubutu/>